

【中国四国支部】

第43回材質制御研究会 「材料の熱伝導特性と材料開発」

材料の熱伝導特性は格子欠陥，結晶粒界および異相界面からの影響を受けるため，組成および組織の最適化が必要となってくる。本研究科では放熱材料およびヒューズ材料について組成および組織の最適化について最近の話題を提供いただく。

主催 日本金属学会・日本鉄鋼協会中国四国支部

日時 2011年12月13日(火) 13:00～

場所 広島大学 工学部 117 講義室
(〒739-8527 東広島市鏡山1-4-1)

プログラム

13:00～13:05 開会の挨拶

金属学会中国四国支部長 金谷輝人 (岡山理科大学)
座長：金谷輝人 (岡山理科大学)

1) 13:05～13:50

無鉛ヒューズ Sn-Zn 系合金の組成と形状の最適化
広島大学大学院工学研究院 松木一弘

2) 13:50～14:35

電子デバイス用 AlN 放熱材料の開発
株式会社トクヤマ 特殊品部門 特殊品開発グループ 金近幸博
14:35～15:00 休憩
座長：崔龍範 (広島大学)

3) 15:00～15:45

低圧含浸法による炭素繊維/アルミニウム複合材料の作製と放熱板への展開
広島大学大学院工学研究院 佐々木元

4) 15:45～16:30

VGCF/CNT をハイブリッド分散させたアルミニウム基高熱伝導性複合材料の開発
大阪府立産業技術総合研究所 化学環境部 化学材料系 垣辻篤
16:30～16:45 総合討論 閉会挨拶 佐々木元 (広島大学)

参加申込 氏名・所属・連絡先 (電話番号・E-mail アドレス) を明記のうえ，12月12日迄に E-mail など下記で申込・問合せ先へお申込下さい。

参加費 無料

申込・問合せ先

杉尾健次郎 (広島大学大学院工学研究院)
TEL 082-424-7618
FAX 082-422-7193
E-mail ksugio@hiroshima-u.ac.jp

アクセス

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/general/access/>